

KP Times

当社は、ダンボールケースの製造販売業として「信用と品質を大切に」を商売の基本とし、「良品は良好な環境から」をモットーとして行動してきました。これからは物流の一翼を担う企業として「地球環境保全」の為の活動を積極的に且つ継続的に推進していきます。

株式会社 ケイジパック

Tanaka tec様の工場を見学してきました。



3Sを27年間継続して行われている株式会社タナカテック様へ工場見学に行ってみました。第一印象としては、徹底的に整理されているという印象を受けました。年間約400件の3Sの改善を行っているそうです。机、椅子、キャスター、工具など全てを共有化され、元の位置へ戻す事を徹底されています。その結果、用具は全て元の位置に寸分狂わず戻され、物が無くなる事が殆どないとの事です。そんな3Sを掲げ27年間継続を行ってきたのも『清潔』『しつけ』も徹底して行われている事からと感じられました。



同じ位置に戻す工夫がなされています。



具体的な活動として、毎日、朝、夕5分間の各持ち場の『整理』『整頓』『清掃』『(点検)』週末の夕方は、15分間の上記3S活動。その他に、週2回近隣地域の清掃活動も行われています。この事により市よりボランティア協会に登録されているそうです。今回タナカテック様を訪問し、3Sをここまで徹底しておられる事に感銘を受けました。簡単に真似の出来る事ではない。当社も3Sを推進する上で、まだ出来ることは多くあると感じました。



写真提供：京都龍谷大学 池坊華道部 御担当者様

使用した資材：T-P(ハニカムボード) / 日本セキソー株式会社

ユーザーと用途で選ぶ資材。

京都龍谷大学 池坊華道部様から御連絡を頂き、一度打ち合わせをさせて頂きたいとの御声を頂きました。内容は、『パーティーン作って欲しい』との依頼でした。従来使ってきたパーティーンは厚みのあるベニヤ板に白のインクを塗った物で華道部は部員の9割が女子で、ベニヤで作られた重いパーティーンを展示会場へ運び出すのがかなりつらいとの声があったからのようです。そこで紙で出来たボードを提案し、打ち合わせを繰り返した結果、リジッドペーパーボードでの製作が良いと決まりました。紙素材なので環境にやさしい面と、軽くて収納スペースをとらない点を評価して頂きました。後日展示会にて使用された時の写真と喜びの声を頂きました。

リピートに繋がるのは提案力。

2年連続展示会ブースの依頼を受けた《シュンビン株式会社》企画担当者、デザイナー様と打ち合わせを行い、違う方向性や資材特性を生かした構造をこちらから提案することが大切だと感じました。これはすべての仕事に通ずる事であり、不可能であるならば、可能になるよう考えることが大切で、それこそがリピートに繋がるのではないかと気付かされました。

シュンビン様は3年目も出展されることが決まっており、その中で『改善点もあったが総合的に満足しています。次回も宜しくお願いします。』と企画担当者様から御声を頂きました。

写真提供：シュンビン株式会社 御担当者様

使用した資材：T-W(白パネル) / 日本セキソー株式会社



Re-board - EU産まれの環境マテリアル -

・Re-board[リボード]は、スウェーデン生まれの紙素材でできた軽くて強いボード資材である。デザイナーの発想に、「頑丈なのに軽い」「簡単な成形・加工」「高い印刷適性」を持って応えることの出来る、100%紙から作られたエコロジーな資材である。紙製だが、非常に高い耐湿・耐久性を持っている。また資材の反りが少なく、両面が白いライナーなので、インクジェットでのダイレクト印刷に対しても高い印刷適性を持つ、様々な用途に使用できるボードである。非常に強い資材で、車や家具のような重量物を乗せるディスプレイなどにも利用することができる。大型ブースでもグラフィック性を保ったまま施工することが可能。また軽量・フラットでありながら、中芯を工夫することにより、非常に高い強度を持っているので、重量物を乗せるサインディスプレイや家具ディスプレイはもちろん、展示ブース設営や仮設店舗などにも完全対応できる。これからの新しい環境マテリアルです。



－「エコキャップ詐欺？」ふた回収のNPO、ワクチン代寄付しておらず批判の声－

当社エコ活動の一環として続けているエコキャップ回収で、キャップのリサイクルを進めているNPO法人「エコキャップ推進協会」が、2013年9月以降、キャップのリサイクルで得た売却益をワクチン代として寄付していないことがわかった。当社としてもこの環境活動を継続していった方がいいのだろうか？

